

平成29年度事業報告

協会の目的である産業廃棄物の適正な処理及び再生利用の普及、拡大及び定着を促進し、並びに産業廃棄物処理業を振興することによって、公衆衛生の向上、生活環境の保全及び循環型社会の構築を図り、もって県民の福祉の向上に寄与するため、事業計画に基づき、次のとおり事業を実施した。

自主事業部門（継続事業1）

1. 調査研究・広報事業

- ① 各種印刷物等の配布、ホームページへの掲載、委員会・部会・講演会等を通じ、随時、会員に法改正・行政施策の情報提供を行った。
- ② 産業廃棄物管理票（マニフェスト）について情報提供を行った。
- ③ 「ヒヤリ・ハット」事例の収集を継続的に行い、平成29年10月までに収集した事例をホームページ及び会報（2018冬号）に掲載した。

2. 労働安全衛生推進事業

労働安全衛生に関する情報の収集、提供に努めるとともに、関係機関の協力を得て、労働災害防止のための講習会・研修会を開催するなど、平成29～31年度を実施期間とし、死傷者数を平成24～26年の平均に比して、20%以上減少させることを目標とする「労働災害防止計画」の着実な進捗を図った。

3. 研修事業

（1）協会独自の研修会等

①KYT（危険予知訓練）研修会

開催日 平成29年10月3日（火）

場 所 千葉商工会議所

参加者 35名

講 師 中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター

専門役・安全管理士 佐藤 友重 氏

専門役・安全管理士 須田核太郎 氏

②はさまれ・巻き込まれ、墜落・転落・転倒等災害防止講演会

開催日 平成29年10月20日(金)
 場 所 ホテルプラザ菜の花
 参加者 48名
 講 師 中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター
 専門役・安全管理士 須田核太郎 氏

(2) 許可申請に関する講習会等

(公財)日本産業廃棄物処理振興センターが実施する平成29年度許可講習会等について、受付業務及び運営業務を通じて開催に協力した。

① 産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会

課 程	開 催 日	会 場	受講者数
収集運搬	平成29年7月11日(火)～12日(水)	千葉県自治会館	143名
収集運搬	平成29年11月28日(火)～29日(水)	千葉県自治会館	138名
処 分 (うち収集同時)	平成29年12月12日(火)～15日(金)	千葉県自治会館	135名 (95名)
収集運搬	平成30年3月13日(火)～14日(水)	千葉県自治会館	139名

② 産業廃棄物処理業の更新許可申請に関する講習会

課 程	開 催 日	会 場	受講者数
処 分 (うち収集同時)	平成29年5月23日(火)～24日(水)	千葉県自治会館	137名 (90名)
収集運搬	平成29年5月25日(木)	千葉県自治会館	145名
収集運搬	平成29年7月13日(木)	千葉県自治会館	142名
収集運搬	平成29年9月12日(火)	千葉県自治会館	138名
収集運搬	平成29年11月9日(木)	千葉県自治会館	140名
収集運搬	平成29年12月18日(月)	千葉県自治会館	63名
収集運搬	平成30年1月23日(火)	千葉県自治会館	72名
収集運搬	平成30年3月15日(木)	千葉県自治会館	144名

③ 特別管理産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会

課 程	開 催 日	会 場	受講者数
処 分 (うち収集同時)	平成29年6月19日(月)～23日(金)	千葉県自治会館	96名 (81名)

④ 特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

開催日	会場	受講者数
平成29年5月26日(金)	千葉県自治会館	139名
平成29年7月14日(金)	千葉県自治会館	142名
平成29年9月13日(水)	千葉県自治会館	139名
平成29年11月10日(金)	千葉県自治会館	136名
平成29年12月19日(火)	千葉県自治会館	136名
平成30年1月24日(水)	千葉県自治会館	129名
平成30年3月16日(金)	千葉県自治会館	144名

(3) その他研修

(公社)全国産業廃棄物連合会が主催した「産業廃棄物処理実務者研修会－基礎コース」の開催に協力した。

開催日 平成29年7月27日(木)

場所 千葉県自治会館

参加者 115名

内容
・産業廃棄物処理の基礎
・産業廃棄物の委託処理と委託契約
・産業廃棄物管理票・帳簿

講師 (公社)全国産業廃棄物連合会 講師 村田 弘 氏

(公社)全国産業廃棄物連合会 講師 渡辺 一法 氏

4. 適正処理及びリサイクル等普及推進事業

(1) 相談指導事業

① 産業廃棄物の適正処理のため、電話等による相談に応じた。処分先の間合せについては、協会ホームページの「業者検索システム」を活用し会員処理業者を斡旋した。

② 各種許可、届出手続き等について、随時相談に応じた。

(2) 広報啓発事業

① 安全に対する意識を高めるために「安全標語」の募集を行ったところ、152点の応募があった。入賞作品を公開し、最優秀作品は、協会の各種広報活動に使用した。

② 「千産廃協会報」(2017 夏号、2018 冬号)を発行し、会員、関係官公庁、各種団体、各都道府県協会、排出事業者等に配布し、協会の活動状況、関係行政機関の通達、産業廃棄物処理に関する情報提供を行った。

③ 協会ホームページの内容を充実させ、排出事業者等に最新の情報提供を行った。

【URL : <http://www.chiba-sanpai.or.jp>】

④ 千葉県環境生活部廃棄物指導課等監修による「産業廃棄物処理業の手引き その26」を産業廃棄物処理業者及び排出事業者等に頒布した。

⑤ 千葉県環境生活部廃棄物指導課監修による「産業廃棄物収集運搬業許可申請等の手引き」を許可申請者に有償頒布した。

⑥ 日本建設業連合会等発行「建設廃棄物処理委託契約書」等、出版物を有償頒布した。

⑦ 各種新聞、刊行物への広告及び掲載記事等を通じて協会活動の広報啓発を行った。

⑧ 第12回夏休みエコ絵画コンクールに協賛した。

⑨ 「エコメッセ2017in ちば」に協賛、出展した。

開催日 平成29年10月9日(月・祝)

場 所 幕張メッセ国際会議場

内 容 飲み終えた牛乳パックで簡単に面白いものを工作

⑩ 第17回千葉県廃棄物適正処理推進大会

千葉県廃棄物適正処理推進大会に実行委員会の一員として参画した。

開催日 平成30年1月26日(金)

場 所 千葉県教育会館

内 容 <演奏会>(平成29年度県民芸術劇場公演)

～めくる旋律 未来へつながるハーモニー～

出演 千葉交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

<表彰式典> 当協会からは下記の7名が表彰された。

千葉県循環型社会形成推進功労者表彰

『千葉県知事感謝状』

池田美恵子 氏(株イケダ)

安池慎一郎 氏(株東亜オイル興業所)

『千葉県環境生活部長感謝状』

長内 典代 氏(株東亜オイル興業所)

寺田 剛 氏(株市川環境エンジニアリング)

野辺 晃司 氏(京葉ケミカル株)

矢代 弘一 氏 (ジャパンクリーンテック(株))

山本 研一 氏 (株ダイセキ)

参加者 258人

主催 千葉県廃棄物適正処理推進大会実行委員会

(構成員) (一社) 千葉県産業廃棄物協会・千葉県環境衛生促進協議会・
千葉県産業廃棄物処理業協同組合・(一財) 千葉県環境財団・
(一社) 千葉県環境保全協議会・(一社) 千葉県建設業協会

後援 千葉県、千葉市、船橋市、柏市

協賛 (一社) 千葉県浄化槽協会・(一社) 千葉県環境保全センター

⑪ 県民講座として、一般県民を対象とした施設見学会を開催した。

開催日 平成29年10月12日 (木)

場所 ・(株)東亜オイル興業所 廃油の再資源化施設
・石井食品(株)八千代工場 無添加食品工場

参加者 28名

(3) 産業廃棄物管理票(マニフェスト)等普及推進事業

① (公社) 全国産業廃棄物連合会発行の『産業廃棄物管理票』及び建設六団体副産物対策協議会発行の『建設系産業廃棄物管理票』を有償頒布した。その他、「マニフェストシステムがよくわかる本」、「建設系廃棄物マニフェストのしくみ」を有償頒布し、産業廃棄物管理票の普及と適正処理の推進を図ったほか、記載方法等の問い合わせに応じた。

・マニフェスト頒布数

『産業廃棄物管理票』

直行単票	98,060セット (前年度:117,910セット)
直行連続	160,000セット (前年度:164,000セット)
積替単票	1,760セット (前年度:3,460セット)
積替連続	6,000セット (前年度:7,500セット)
計	265,820セット (前年度:292,870セット)

『建設系産業廃棄物管理票』

建設単票	154,770セット (前年度:176,680セット)
建設連続	170,000セット (前年度:169,000セット)
計	324,770セット (前年度:345,680セット)

合 計 590, 590セット (前年度 : 638,550セット)

② (公社) 全国産業廃棄物連合会との電子マニフェスト運用支援業務委託契約に基づき、操作体験セミナー及び個別導入相談会を実施し、電子マニフェストの普及、拡大を図った。

- 第1回 開催日 平成29年 9月 5日 (火)
場 所 千葉県生涯学習センター
参加者 <操作体験セミナー> 20名
<個別導入相談会> 2名
- 第2回 開催日 平成29年10月17日 (火)
場 所 千葉県生涯学習センター
参加者 <操作体験セミナー> 14名
<個別導入相談会> 1名
- 第3回 開催日 平成30年 2月21日 (水)
場 所 千葉県生涯学習センター
参加者 <操作体験セミナー> 19名
<個別導入相談会> 2名

(4) 災害廃棄物処理支援

該当事案なし

(5) 排出事業者セミナー

排出事業者の実務に役立つ情報を提供する機会として、平成29年度排出事業者セミナーを開催した。

開催日 平成30年3月14日 (水)

場 所 京葉銀行文化プラザ

参加者 71名

内 容 ・廃棄物処理法の排出事業者責任について

講師 : 千葉県環境生活部 廃棄物指導課 副主査 龍頭 克典 氏

・排出事業者向け「建設廃棄物の適正処理推進の手引き」について

講師 : (株)ワイエムエコフューチャー 取締役 谷口 敏幸 氏

(6) 優良産廃処理業者認定制度の普及促進

ホームページ等による情報提供等を通じて、廃棄物処理法の優良産廃処理業者認定制度の普及促進に努めた。

5. 環境保全対策事業

該当事案なし

6. 社会貢献事業

里山体験環境学習会

開催日 平成29年10月28日(土)

場 所 カンナファーム(市原市)

参加者 NPO法人いちかわ市民文化ネットワーク 28名

内 容 ・農作物の収穫体験
・交流会
・いちかわ市民文化ネットワークのダンス披露

受託事業部門(継続事業2)

<県内産業廃棄物処理業者育成事業>

1. 産業廃棄物処理業者セミナー業務(千葉県・千葉市・船橋市・柏市委託事業)

産業廃棄物処理業者セミナーを、下記のとおり実施した。

開催日 第1回 平成29年 9月 7日(木)

第2回 平成29年10月11日(水)

場 所 青葉の森公園芸術文化ホール

内 容 ・指導の状況と注意点について

講師:(第1回)千葉県環境生活部 廃棄物指導課 監視指導室

技 師 上林 優太 氏

(第2回)千葉県環境生活部 廃棄物指導課 監視指導室

副主査 平山 惇士 氏

・優良産廃処理業者認定制度について

講師:千葉県環境生活部 廃棄物指導課 産業廃棄物指導室

主 査 西田 寛子 氏

・産業廃棄物適正処理に関する通知について

講師：千葉県環境生活部 廃棄物指導課 指導企画班

副主査 龍頭 克典 氏

・違反事例で学ぶ廃棄物処理法

講師：(有)エコ プランニング 代表取締役 村田 弘 氏

参加者 第1回 325名

第2回 390名

2. 許可申請に係る相談業務

産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を除く）の新規・更新・事業範囲変更の許可申請に係る相談、優良認定制度に係る相談を実施した。

許可申請に係る相談時に、リーフレット「産業廃棄物の種類」を配布し、適正処理とコンプライアンスの確保を呼び掛けた。

- ・新規許可に関する説明会 23回開催 出席者 43名
- ・新規許可申請 593件進達 延べ 1,010件相談
- ・変更許可申請 131件進達 延べ 238件相談
- ・更新許可申請 1,410件進達 延べ 2,060件相談
- ・変更届出書 840件進達 延べ 1,157件相談
- 合計 2,974件進達 延べ 4,465件相談
- ・優良産廃処理業者認定制度に係る相談 60件
- ・更新手続きの通知 1,748件

県収入証紙売捌き事業部門（収益事業）

産業廃棄物処理業許可申請に当たって県に手数料を納付する申請者の便宜を図るため、県から「県収入証紙売捌き所」の指定を受けて、県収入証紙を購入して、有償頒布（売捌き）をした。

法人管理等部門

1. 名称等の検討

全国産業廃棄物連合会において名称変更の検討が進められ、これに合わせて、本協会でも

も、特別委員会を設置し、協会の名称、目的、構成等を検討した。

2. 委員会、部会及び支部等の活動

廃棄物処理関係法令などの改正並びに業界の環境変化に迅速的確に対処し、会員の意見や要望に応え得るよう、それぞれの問題について協議するため次のとおり開催した。

(1) 委員会

① 総務企画委員会

平成30年度事業計画及び予算について、現状に対応した内容の見直しを検討した。

② 広報研修委員会

本年度の研修事業計画について協議し、産業廃棄物処理業者セミナーのカリキュラム等について検討を行ったほか、県外視察研修を実施した。

③ 適正処理推進委員会

優良事業所及び優良従事者の選考、第17回千葉県廃棄物適正処理推進大会における被表彰候補者の選考を行った。

④ 安全衛生推進委員会

安全衛生研修事業、ヒヤリ・ハット事例の収集および労働安全に関する表彰の選考について協議し、事業を実施した。

⑤ 名称等検討特別委員会

協会の名称、目的、構成等を検討した。

(2) 部会

① 合同部会

開催日 平成29年11月2日(木)

場 所 千葉スカイウインドウズ東天紅

参加者 74名

内 容 <講演>

- ア. 廃棄物処理法の政省令改正(水銀関係)の概要について
- イ. 廃棄物処理法の政省令改正に係る動向について

講師：(公社)全国産業廃棄物連合会

調査部主幹 日浦 朋子 氏

- ウ. 廃棄物処理法の政省令改正(水銀関係)に係る千葉県の対応について

エ. 産業廃棄物処理施設の維持管理等について

講師：千葉県環境生活部 廃棄物指導課 産業廃棄物指導室

主幹 庄山 公透 氏

② 最終処分部会

県の担当者と最終処分場に関する意見交換会を開催した。

開催日 平成29年10月6日（金）

場 所 協会会議室

参加者 14名

内 容 意見交換（最終処分場に関する要望事項について）

③ 建設廃棄物部会

混合廃棄物分科会を4回開催し、処理困難物の対応等の課題を協議した。

④ 賛助会員建設部会

ア. 総 会

平成29年7月19日（水）、「千葉スカイウインドウズ東天紅」において、平成29年度建設部会総会を開催し、平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、役員を選任について承認された。

議事終了後、建設工事における廃棄物処理に関する意見交換会を開催した。

テーマ：「地下構造物の残置」について

イ. 正・副部会長会議

第1回 平成29年 5月16日（火）協会役員室

第2回 平成29年 9月15日（金）協会役員室

ウ. 施設見学

開催日 平成29年11月29日（水）

場 所 杉田グループ（市原市万田野）

- ・市原サーマルセンター
- ・最終処分場
- ・(株)市原ニューエナジー

(3) 支部会議

支部における諸問題を協議し、会員相互の情報交換、意見交換を行い、行政当局に対する要望事項をまとめた。各支部とも会議終了後、出席者による懇親会を開催し、会員相互の親睦を図った。

① 中央支部会議

開催日 平成29年8月 1日 (火)

場 所 京葉銀行文化プラザ

参加者 27名

② 西支部会議

開催日 平成29年8月 4日 (金)

場 所 船橋グランドホテル

参加者 30名

③ 南支部会議

開催日 平成29年7月28日 (金)

場 所 五井グランドホテル

参加者 49名

【共通議題】 ○講演

「重機労働災害防止の為に～安全運転の心得～」

講師：東日本コベルコ建機㈱

○意見交換

ア. 行政又は協会に対する意見・要望事項について

イ. その他

○その他連絡事項

ア. 産業廃棄物処理業者セミナーの開催について

イ. 「ヒヤリ・ハット」事例の収集について

ウ. 労働安全について

エ. 入会案内について

オ. その他

3. 関係機関、団体との連携、協力

(1) 行政との連携、協力

① (公社)全国産業廃棄物連合会を經由して主に環境省から提供される行政情報を、協会ホームページに掲載し又は直接会員等に配布して、情報提供を行った。

② 千葉県環境生活部廃棄物指導課とは、適宜各種会議に担当者の出席を得るなど日常的に意思疎通を図った。

③ 行政懇談会

産業廃棄物の適正処理を推進するため、日常から行政に協力するとともに、千葉

県及び3市と行政懇談会を開催し意見交換を行った。提案要望及び協議した事項は次のとおりである。

- 開催日 平成29年12月20日（水）
場 所 ホテルポートプラザちば
参加者 32名
内 容 ○意見交換
ア. 許可更新手続きの迅速化について
イ. 千葉県県外産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱について
ウ. 行政と業界の協力体制の構築について
エ. 排出事業者への啓発について
オ. その他

- ④ 県内の畜産農場において緊急的な対策が必要となる家畜伝染病が発生し、千葉県がその防疫措置を実施する際に、当協会の協力を得て業務を円滑に実施することを目的に千葉県と当協会との間で「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」を平成30年3月23日に締結した。

（2）他団体との連携、協力

- ① （公社）全国産業廃棄物連合会が行う諸事業並びに各種調査研究事業に、協会役員が委員として参加するなど、全国産業廃棄物連合会の事業推進に協力した。
② （公社）全国産業廃棄物連合会等主催の「第16回産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加した。

- 開催日 平成29年11月17日（金）
場 所 三翠園（高知市）
内 容 ○環境大臣表彰式典
○基調講演
産業廃棄物処理業の振興方策について
講師：慶應義塾大学経済学部 教授 細田 衛士 氏
○労働安全衛生セッション
ア. 労働安全衛生標語表彰式
イ. 講演・事例発表会
<講演>
産業廃棄物処理業における労働災害防止対策について
講師：高知労働局労働基準部

健康安全課長 島本 和明 氏

<事例発表>

労働災害防止の取り組み事例

講師：田中石灰工業(株) 環境開発事業部 第一事業部

執行役員部長 田村 慎治 氏

③ 関東地域の都県協会と交流を図り、(公社)全国産業廃棄物連合会を通じて国等に
対する要望活動を行うとともに、産業廃棄物に関する諸問題について協議するため、
次のとおり参加した。

・第58回関東地域協議会

開催日 平成29年4月21日(金)

場 所 ホテルグランドパレス(東京都千代田区)

議 事

- ・平成28年度事業報告
- ・平成28年度収支決算報告
- ・平成29年度事業計画案
- ・平成29年度収支予算案
- ・建設廃棄物の適正処理推進の手引き作成について
- ・関東地域協議会女性部会の設立について
- ・次回開催地の決定

講 演 ○低炭素社会と産業廃棄物

講師：(公社)全国産業廃棄物連合会

専務理事 森谷 賢 氏

○産業廃棄物行政の現状と今後の展望について

講師：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

産業廃棄物課長 中尾 豊 氏

・第59回関東地域協議会

開催日 平成29年11月24日(金)

場 所 宇都宮東武ホテルグランデ(栃木県宇都宮市)

議 事

- ・関東地域協議会女性部会設立総会開催報告について
- ・全産廃連からの報告
- ・次回開催地の決定
- ・その他

講 演 産業廃棄物行政の現状と今後の展望について

講師：環境省環境再生・資源循環局

廃棄物規制課長 成田 浩司 氏

- ・ 建設廃棄物対策委員会を開催し、2年に1度の処理料金調査をした。
 - ・ 事務責任者会議（10月、3月）、事務担当者会議（11月）に参加した。
- ④ 一都三県建設混合廃棄物意見交換会等に参加した。（4月、8月、10月、2月）

4. 新規会員の加入促進

会員募集のチラシを産業廃棄物処理業者、排出事業者に配布し、協会の目的、事業内容等を紹介し、産業廃棄物の適正処理について協力を求めるとともに、正会員、賛助会員の加入促進を図った。

5. 顕彰・表彰事業

- ① 会長表彰として、優良事業所1事業所および優良従事者7名を協会の第5回定時総会において表彰した。

【優良事業所】 ㈱石原起業（千葉市）

【優良従事者】 齋藤 正弘 氏（日曹金属化学㈱）

中嶋 保男 氏（㈱東亜オイル興業所）

時田 成子 氏（㈱共同土木）

篠塚 康征 氏（㈱市川環境エンジニアリング）

丸山 修 氏（㈱京葉興業）

松本 和恵 氏（千葉オイレッシュ㈱）

森 和男 氏（大平興産㈱）

- ② 会長表彰として、労働安全優秀賞1事業所、労働安全特別賞2事業所、労働安全功労者賞1名および安全標語最優秀賞1名を協会の第5回定時総会において表彰した。

【労働安全優秀賞】 ㈱佐倉環境センター 佐倉エコ・プラント（佐倉市）

【労働安全特別賞】 ジャパン・リサイクル㈱ 千葉事業所（千葉市）

千葉オイレッシュ㈱（君津市）

【労働安全功労者賞】 笈川 康成 氏（千葉オイレッシュ㈱）

【安全標語最優秀賞】 吉野 真史 氏（㈱市原ニューエナジー）

- ③（公社）全国産業廃棄物連合会会長表彰として、優良事業所1事業所、地方優良事業所2事業所、優良従事者7名を推薦し、全国産業廃棄物連合会の第7回定時総会において表彰された。

【優良事業所】 ㈱日美産業（鴨川市）

【地方優良事業所】 (株)ナリコー (成田市)
(株)アンカーネットワークサービス
松戸リサイクルパートナーセンター (松戸市)

【優良従事者】 青木 龍一 氏 (株)共同土木)
五木田幸夫 氏 (株)佐倉環境センター)
山寄 行啓 氏 (株)京葉興業)
長内 正 氏 (株)東亜オイル興業所)
田中 一夫 氏 (株)君津特殊)
長谷川裕之 氏 (エコシステム千葉株)
茂木佐治雄 氏 (大平興産株)

④ 環境大臣表彰として、循環型社会形成推進功労者 (産業廃棄物関係事業功労者) 4名を推薦し、「第16回産業廃棄物と環境を考える全国大会」において表彰された。

鈴木 宏和 氏 (株)京葉興業)
川山 正光 氏 (丸徳興業株)
加藤 修弘 氏 (千葉興産株)
吉岡 均 氏 (株)市川環境エンジニアリング)

6. 定時総会、常任理事会及び理事会等の開催

(1) 第5回定時総会

開催日 平成29年5月30日 (火)
場 所 三井ガーデンホテル千葉
出席者 75社 95名、委任状172社、議決権行使書50社
議 事 <議案> 第1号議案 平成28年度事業報告について
第2号議案 平成28年度決算について
第3号議案 定款の一部変更について
第4号議案 任期満了に伴う役員の選任について
以上の議案は、原案のとおり承認された。
<報告> 第1号 公益目的支出計画実施報告について
第2号 平成29年度事業計画について
第3号 平成29年度予算について

(2) 臨時総会

開催日 平成30年1月25日 (木)

場 所 三井ガーデンホテル千葉
出席者 71社 97名、委任状207社、議決権行使書74社
議 事 <議案>第1号議案 定款の一部変更について
第2号議案 会費等に関する規程の一部改正について
以上の議案は、原案のとおり承認された。

(3) 常任理事会、理事会

事業の円滑な執行等を図るため、常任理事会、理事会を開催し、協会の運営並びに当面の諸問題等に関して協議した。

平成29年 5月10日(水) 常任理事会、理事会
5月30日(火) 理事会
同 日(火) 臨時理事会
6月29日(木) 常任理事会、理事会
7月26日(水) 常任理事会、理事会
9月27日(水) 常任理事会、理事会
10月25日(水) 常任理事会、理事会
11月22日(水) 常任理事会、理事会
12月20日(水) 理事会
平成30年 1月25日(木) 理事会
3月28日(水) 常任理事会、理事会

7. その他事業

(1) 県外視察

第16回産業廃棄物と環境を考える全国大会に参加するとともに、千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催で、県外視察研修を実施した。

日 程 平成29年11月16日(木)～18日(土)
視察先 ・(公財)エコサイクル高知(高知県高岡郡)
参加者 30名

(2) 賀詞交歓会

開催日 平成30年1月25日(木)
場 所 三井ガーデンホテル千葉
※ 千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催

【 庶務事項 】

- 平成29年 4月 1日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉県知事と締結
 平成29年 4月12日 電子マニフェスト運用支援業務委託契約を(公社)全国産業廃棄物
 連合会会長と締結
 平成29年 7月10日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉市長と締結
 平成29年 7月12日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を柏市長と締結
 平成29年 7月26日 産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を船橋市長と締結

【 会員の変動状況 】

(平成30年3月31日現在)

種 類	期 首	入 会	退 会	期末現在	増 減
正 会 員	4 0 9	1	5	4 0 5	△ 4
賛助会員	3 4	1	0	3 5	1
計	4 4 3	2	5	4 4 0	△ 3

(正会員内訳)

収集運搬のみ 2 1 3社
 中間処理のみ 3 7社
 最終処分のみ 3社
 収運・中間 1 4 4社
 収運・最終 3社
 中間・最終 1社
 収運・中間・最終 4社

【理事等】

(平成30年3月31日現在)

役職	氏名	会社名
会長	杉田昭義	杉田建材(株)
副会長	小出英昭	(株)佐倉環境センター
副会長	三本守	(株)タケエイ
副会長	山本隆	(株)日美産業
専務理事	木村秀雄	(一社)千葉県産業廃棄物協会
常任理事	三浦義博	
常任理事	新井隆太	新井総合施設(株)
常任理事	大賀実	高俊興業(株)
常任理事	大杉仁	JFE環境(株)
常任理事	高橋政行	船橋興産(株)
理事	鈴木宏和	(株)京葉興業
理事	野村進一	千葉オイレッシュ(株)
理事	平澤雅彦	大平興産(株)
理事	三橋謙一	(株)東興開発
理事	富澤洋	(株)富澤商店
理事	加瀬邦雄	(株)ナリコー
理事	安池慎一郎	(株)東亜オイル興業所
理事	池田美恵子	(株)イケダ
理事	岩楯保	(株)市川環境エンジニアリング
理事	大池秀和	エコシステム千葉(株)
理事	宮内美津子	(株)ミヤウチ
理事	木原稔	(一社)千葉県商工会議所連合会
理事	茶木原浩明	(一社)千葉県環境保全協議会
監事	手島英男	税理士法人 千葉中央会計事務所
監事	漢那彰健	(株)カンナ

参考

環境保全対策基金運営委員会

環境保全対策基金は、産業廃棄物の不法投棄等の不適正処理により生じる生活環境への支障を防止し、適正処理の推進に関する事業者・県民の意識高揚を促進し、並びに産業廃棄物処理業に対する理解を広めてその健全な育成を図るための財源として設置されている。運営委員会はこの基金の適正かつ効果的な運営を図るために設置されており、次のとおり会議を開催した。

○第1回環境保全対策基金運営委員会

開催日 平成29年12月20日（水）
場 所 ホテルポートプラザちば
議 事 (1) 平成29年度事業進捗状況について
(2) 平成30年度事業計画（案）について

○環境保全対策基金運営における事業展開について打合せ

開催日 平成30年2月20日（火）
場 所 協会役員室
出席者 瀧委員長・会長・副会長
議 事 資源循環型の環境学習について

【委員】

(平成30年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属・役職
委員長	瀧 和 夫	千葉県環境審議会会長、千葉工業大学名誉教授
副委員長	志 村 勇 亮	(一財)千葉県環境財団 理事長
委 員	由 田 秀 人	(公財)産業廃棄物処理事業振興財団 専務理事
委 員	入 江 信 明	千葉県環境生活部 循環型社会推進課長
委 員	長 谷 川 聡	千葉県環境生活部 廃棄物指導課長
委 員	小 出 英 昭	(一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長
委 員	三 本 守	(一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長
委 員	山 本 隆	(一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長

青年部会活動報告

青年部会は、処理業界の次代を担う後継者、または会社幹部として自主的な研鑽を重ねるとともに、会員の親睦を目的として48名をもって構成し、会員の増強、組織の拡大、他団体との交流及び積極的な事業実施を期して、以下のとおり活動した。

1. 組織の充実強化

青年部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議や常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。(4名加入)

2. 定時総会

第5回定時総会を平成29年4月14日(金)に開催し、平成28年度事業報告及び収支決算報告、平成29年度事業計画及び収支予算並びに役員を選任は原案のとおり承認された。

3. 役員会

役員会を7回開催し、定時総会提案議案の審議及び青年部会の事業運営等について協議した。

4. 委員会

(1) 総務企画委員会

役員選任(案)を作成し、役員会へ提案した。

(2) 研修事業委員会

学習研修、視察研修の検討を行った。

(3) 交流事業委員会

会員の親睦、他団体との交流について検討した。

(4) 公益事業・地域貢献委員会

社会貢献事業の検討を行った。

5. 他都県協会との交流

(1) 全国産業廃棄物連合会青年部協議会

・第18回通常総会(東京都)

(2) 全国産業廃棄物連合会青年部協議会 関東ブロック

・第13回通常総会(栃木県)

・賀詞交歓会(東京都)

・幹事会

6. 研修会等

(1) 目標設定のマネジメント

講師：NPO法人ベースボールスピリッツ 理事長 奥村 幸治 氏

(2) ヒトが採れてヒトが育つ会社の共通点

講師：(株)エフアンドエム 経営コンサルタント 吉川 大貴 氏

(3) 県外視察

- ・石坂産業(株) (埼玉県入間郡)
- ・(公財)エコサイクル高知 (高知県高岡郡)

(4) 県内視察

- ・新日鐵住金(株)君津製鐵所

7. 社会貢献事業

NPO法人いちかわ市民文化ネットワークを招待し、カンナファーム（市原市）にて里山体験環境学習会を実施した。

（詳細は「I-6. 社会貢献事業」の記載を参照

8. 千葉県中小企業団体青年中央会

総会、その他関連行事等に参加した。

女性部会活動報告

女性の視点からみた「環境」「廃棄物業界」「リサイクル」についての課題を協会に提案するとともに、部会員相互で情報交換してお互いの知識向上、親睦を図ることを目的として9名で構成している。

また、他団体との交流及び積極的な社会貢献活動実施を期して、以下のとおり活動した。

1. 組織の充実強化

女性部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議や常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。

2. 女性部会

女性部会を4回、幹事会を1回開催し、施設見学の計画や現在抱えている産業廃棄物問題についての話し合い、情報交換等を行った。

3. 施設見学

- (1) ㈱東亜オイル興業所（八千代市）
- (2) 石坂産業㈱（埼玉県入間郡）
- (3) (公財)エコサイクル高知（高知県高岡郡）

4. 社会貢献活動

里山体験環境学習会（カンナファーム・市原市）に参加した。

5. 他都県協会との交流

- (1) 関東地域協議会女性部会 設立総会、部会長会議に参加した。
- (2) 第16回 産業廃棄物と環境を考える全国大会（高知県）に参加した。
- (3) 「e-Lady21 のつどい」（高知）に参加した。
- (4) 関東地域交流会（埼玉県）に参加した。